

「よこはま小児がん経験者ドック」を開始します！

小児期にがんの治療を受けた人（小児がん経験者）は、それまでの治療の影響などにより、20代など若い頃から生活習慣病やがんの発症リスクなどが高くなる場合があるとされています。疾患を早期に発見し、重症化を未然に防ぐためには、人間ドックなどを利用して定期的な検診を受けることが重要です。

このたび、小児がん経験者が成人後も自身の健康管理に役立てられるように、横浜市小児がん連携病院と横浜市立みなと赤十字病院が連携し、11月より横浜市立みなと赤十字病院において、小児がん経験者用の検診メニューとして、「よこはま小児がん経験者ドック」を開始します。

※小児がんとは

0歳から15歳までにかかる、さまざまながんの総称。

2020年に1年間にがんと診断された0歳から14歳の人数は、全国で2,080人、横浜市で49人。

「よこはま小児がん経験者ドック」について

1 特徴

「よこはま小児がん経験者ドック」は、若い小児がん経験者が利用することも想定し、通常の1日人間ドックよりも検診項目を少なくすることで、料金を低く設定し、より継続して受けやすくなるよう工夫しました。

さらに医師と相談した上で、オプション検査を申し込むことができ、それぞれ個人のリスクに応じたカスタマイズが可能です。

2 実施病院

横浜市立みなと赤十字病院（中区新山下3丁目12番1号）

3 対象者

小児がんを経験された方（年齢制限なし・横浜市民以外の方も検査可能です。）

4 料金

基本項目 22,990円（オプション検査は別料金）

5 申込開始日

令和6年11月1日（金）

6 申込方法

- (1) 小児がんに対する治療を受けた病院に相談し、「よこはま小児がん経験者ドック コース・オプション提供書」の内容を決定してください。（別紙参照）

※横浜市立みなと赤十字病院 健診センターのホームページに様式があります。

治療を受けた病院が提供書を発行できない場合は、横浜市小児がん連携病院にご相談ください。

- (2) 横浜市立みなと赤十字病院 健診センターに電話でご予約してください。

電話番号：045-628-6385（直通）

予約時間：平日9:30から16:00

みなと赤十字 健診センター **検索**

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



【参考 検査項目】

○基本項目

項目	詳細
身体測定	身長・体重、肥満度・BMI・体脂肪、腹囲、血圧
眼科検査	視力検査、眼底検査、眼圧検査
耳鼻科検査	聴力検査
尿検査	比重、蛋白、糖、ウロビリノーゲン、ビリルビン、潜血、PH、沈渣
便検査	潜血（2日分）
血球検査（血液像を除く）	白血球、赤血球、血色素量、ヘマトクリット、MCV、MCHC、MCH、血小板数
生化学検査	総コレステロール、LDLコレステロール、Non-HDLコレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪、尿素窒素、クレアチニン、eGFR、尿酸、総ビリルビン、GOT、GPT、 γ -GTP、Ca、ALP、A/G、アルブミン、総蛋白
糖代謝	血糖（空腹時）、HbA1c
血清検査	RPR、HBs抗原、HCV抗体、CRP
血液型	ABO式・Rh式
生理検査	心電図、心拍数、肺機能検査
X線検査	胸部
内科診察	聴打診、結果説明（血液検査など）・生活習慣病予防相談、乳房自己触診指導

○オプション検査

オプション項目	料金（税込）
頭部MRI・MRA検査	27,500円
上部消化管内視鏡検査（感染症検査含む）	16,500円
腹部超音波検査（肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓・腎臓・腹部大動脈）	5,830円
骨密度	4,400円
甲状腺超音波検査	3,850円
甲状腺ホルモン検査	6,390円
血清BNP検査	3,300円

○追加コース

追加コース	料金（税込）
大腸ドック ※基本検査と同日実施不可	38,500円

○横浜市小児がん連携病院 オプション相談先

- ・神奈川県立こども医療センター（南区） 電話：045-711-2351
- ・横浜市立大学附属病院 がん相談支援センター（金沢区） 電話：045-787-2800
- ・済生会横浜市南部病院 診療情報室（港南区） 電話：045-832-1111

お問合せ先

医療局がん・疾病対策課長 三室 直樹 Tel 045-671-2957



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

